

2019年6月3日

報道各位

ラサール不動産投資顧問株式会社  
三菱地所株式会社  
株式会社 NIPPO

## 国内最大級のマルチテナント型物流施設「ロジポート川崎ベイ」竣工 ～契約率 100%※1 にて竣工～

ラサール不動産投資顧問株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 キース藤井、以下「ラサール不動産投資顧問」、三菱地所株式会社(本社:東京都千代田区、執行役社長 吉田 淳一、以下「三菱地所」、株式会社 NIPPO(本社:東京都中央区、代表取締役社長 吉川 芳和、以下「NIPPO」)は、3社が共同で開発を進め、本年5月31日に竣工したマルチテナント型物流施設「ロジポート川崎ベイ」の竣工式を、川崎市川崎区の同施設内において執り行いました。なお、本物件は100%の契約率※1で竣工いたしました。

「ロジポート川崎ベイ」は、敷地面積 134,832 m<sup>2</sup>、延床面積 296,780 m<sup>2</sup>の国内最大級※2の5階建てマルチテナント型物流施設です。川崎市川崎区に立地する当施設は、最寄りの首都高速湾岸線の東扇島出入口まで約1.5kmに位置し、東京や横浜へのアクセスに優れています。また、川崎港の至近に位置していること、および、首都高速湾岸線を経由して各高速道路へのアクセスも良好なことから広域への輸配送もカバーできる物流適地に立地しています。2023年度には臨港道路東扇島水江町線が完成する予定であり、より一層の交通利便性の向上が期待されています。



【外観写真】

本物件には、900台以上の通勤用駐車場・120台以上のトラック待機場のほか、休憩室・売店・シャワー室・コインランドリースペースも完備し、働く人にとっても快適な環境を提供します。そのほか、防災面では、24時間365日稼働の防災センターが館内のセキュリティを維持し、災害時に備えた72時間稼働の非常用発電機を導入しており、従業員の安全・BCPにも配慮しています。倉庫部分においては、高床倉庫(1～4階)と低床倉庫(最上階)を整備し、ワンフロア1区画730坪～18区画15,300坪までの倉庫面積を選択できるため、様々なテナントニーズに対応可能です。さらには、環境配慮にも取り組んでおり、CASBEE※3-建築(新築)の「Aランク」の取得を予定しています。

各企業による物流効率化の過程で、交通利便性に優れたエリアに立地する最先端の物流施設へのニーズが高まっています。ラサール不動産投資顧問、三菱地所、NIPPOは今後も多様化する物流需要に応える物流施設開発を進めてまいります。

※1 倉庫部分

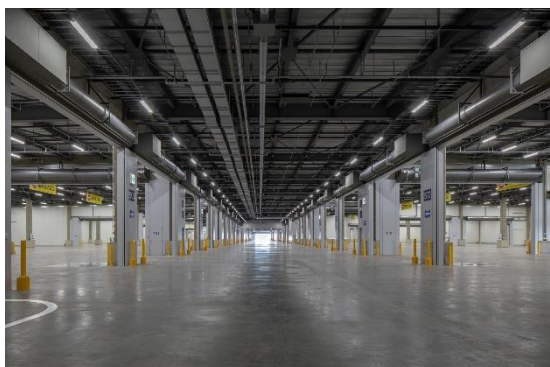
※2 本物件竣工時点

※3 「CASBEE」とは、建築環境・省エネルギー機構内に設置された委員会によって開発された建築物の環境性能評価システムで、地球環境・周辺環境にいかに対応しているか、ランニングコストに無駄がないか、利用者にとって快適か等の性能を客観的に評価・表示するために使われているものです。「CASBEE 新築」は、設計者やエンジニアが、設計期間中に評価対象建築物のBEE値等を向上させるための自己評価チェックツールであり、設計仕様と予測性能に基づく評価分類です。(参考: CASBEEウェブサイト [http://www.ibec.or.jp/CASBEE/about\\_cas.htm](http://www.ibec.or.jp/CASBEE/about_cas.htm))

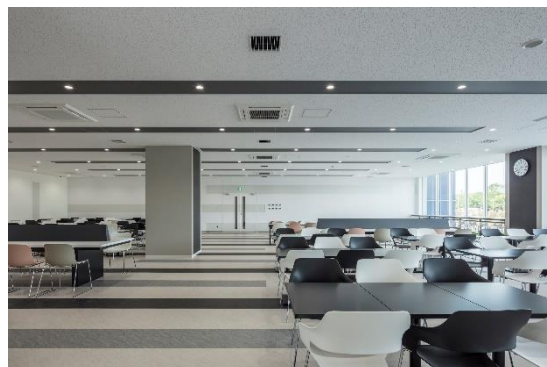
## 【施設概要】

所在地：神奈川県川崎市川崎区東扇島7番地1  
敷地面積：134,832.22 m<sup>2</sup>(40,787 坪)  
延床面積：296,780.46 m<sup>2</sup>(89,776 坪)  
構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造合金メッキ鋼板ぶき5階建制震構造  
設計監理監修：株式会社久米設計  
設計施工：株式会社大林組  
施主：東扇島プロパティ―特定目的会社  
用途：マルチテナント型物流施設  
着工：2017年12月15日  
竣工：2019年5月31日

### 【中央車路】



### 【1階南側休憩室】



### 【5階北側休憩室】



### 【テープカット】



中央がラサール不動産投資顧問株式会社 代表取締役社長 キース・タカシ・藤井、中央左が三菱地所株式会社 執行役常務 細包 憲志(ほそかね・けんじ)、中央右が株式会社NIPPO 取締役専務執行役員 橋本 祐司

## 【周辺地図】



### 【公共交通機関でのアクセス】

〈川崎駅より〉

- ・05 系統バスで約 30 分  
「東扇島十七番地」下車 徒歩約 11 分
- ・07 系統バスで約 25 分  
「東扇島福利厚生センター前」下車 徒歩約 13 分

〈横浜駅(横浜シティ・エア・ターミナル)より〉

- かわさきファズ正面前行バスで約 18 分  
「東電東扇島」下車 徒歩約 6 分

### 【車でのアクセス】

- 首都高速湾岸線「東扇島」出口より  
(東京方面)約 4km 約 8 分  
(横浜方面)約 0.5km 約 1 分

## ラサール不動産投資顧問株式会社について

ラサール インベストメント マネージメントは、世界有数の不動産投資顧問会社です。世界規模で、私募、公募の不動産投資活動、負債性投資をしており、総運用資産残高は約 643 億米ドルです(2018 年 12 月末現在)。主要顧客は、世界の公的年金基金、企業年金基金、保険会社、政府関連、企業、その他基金(大学基金他)などで、世界中の機関や個人投資家の資金管理を行い、セパレートアカウント型投資、オープンエンド型ファンド、クローズドエンド型ファンド、公募証券、エンティティレベル投資等の手法で投資を行っています。また、世界最大級の総合不動産サービス企業であるジョーンズ ラング ラサール グループ(ニューヨーク証券取引所上場:JLL)傘下にあります。なお、ラサール不動産投資顧問株式会社は、ラサール インベストメント マネージメントの日本法人です。詳しい情報は、<http://www.lasalle.com> をご覧ください。

## 三菱地所株式会社について

三菱地所株式会社は日本を代表する総合不動産ディベロッパーです。東京・丸の内における街づくりをはじめ、オフィスビル・商業施設・住宅・ホテル・空港ターミナル等の開発・運営等、数多くのプロジェクトを手掛けています。海外においては、全米各地や英国・ロンドンで不動産賃貸・開発事業を展開するほか、中国・ベトナム・シンガポールなどでオフィス・マンション開発事業に参画するなど、アジアにも積極的に進出しています。詳しい情報は、<http://www.mec.co.jp/> をご覧ください。

## 株式会社 NIPPO について

株式会社NIPPOは JXTG グループの一員で、国内最大手の舗装事業者です。舗装・土木工事とアスファルト合材の製造販売を中核事業とし、この他、オフィスビル等の建築工事、マンション分譲やオフィスビル等の賃貸事業および市街地再開発事業を手掛ける不動産開発事業、土壌浄化事業、海外事業等、幅広く事業を展開しています。不動産開発における新規事業の一環として、大型物流倉庫開発事業にも取り組んでいます。詳しくは【(株)NIPPO ウェブサイト】<http://www.nippo-c.co.jp/> 【(株)NIPPO 開発事業部ウェブサイト】<http://www.nippo-dr.jp/> をご覧ください。